



渋谷区立原宿外苑中学校

令和7年2月号（2月1日発行）

学校だより

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/haragaij>



「自由」について考える

校長 駒崎 彰一

ここ数年「ブラック校則」が話題になり、学校という場での「自由」についての議論が広がっています。

「学校は社会の縮図」と表現されることがありますが、実際のところ学校は「実社会」とは大きく違い、特定の年齢層が集団で生活する「特殊な構成」になっています。特に、中学校は13歳から15歳という「子供」から成長して「大人」になっていく過程で心身ともに大きく変化する「思春期」の集団という「特殊性」があります。単に授業を中心とした知的な教育活動だけを展開していくのではなく、中学校は、この思春期集団を「自律」に導くという側面も持ちあわせています。このような状況下で「ブラック校則」と言われる詳細な学校のルールが構築されてきたという背景があります。

本校では、「学校の常識=社会の常識」をめざして「自由」度を高めてきています。このような状況の中で、先月号の学校だより <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/106158/730395.pdf> で読売新聞の元日の社説について取り上げた「自由とは、他者との関係性で成り立つ『社会的自由』である。他者の自由の尊重、つまり節度や責任と一体の関係にある。」という一文を掘り下げてみたいと思います。

「自由」についての議論がされる時、「自然的自由」と「社会的自由」という考え方があがるそうです。

集団での生活をする「社会」の中で「自然的自由」が存在するのか。そもそも自由や権利は、人間が他者との共同生活状態にあるとき、つまり「社会」で生活を営むとき、はじめて生じる意識であって「自然的自由」は人間の「社会」の歴史には存在しないとされています。十八世紀のフランスで活躍した思想家ルソーは、「人間は生まれながらにして自由である。しかしながら人間はいたるところで鉄鎖につながれている」と表現しています。人間が実際に享有する「自由」は、具体的な「社会」という共同生活体の中、多様な考えをもつ他者との、感情等の集団の中で得られる「社会的自由」（集団の中での自由）と捉えることができます。

このように「自由」はまさに「社会的自由」以外のなにものでもないといえるのではないのでしょうか。

集団によって制限され、常に公共の利益のために制約される「社会的自由」は、「道徳的自由」ともいわれるそうです。「自然的自由」では最終的に「社会」は幸福な共同生活を営むことができない。「社会的自由」は、幸福な共同生活を営むための「道徳的自由」になるものだという事です。

「道徳的自由」まさに「他者との関係性で成り立つ自由」であるということが理解できると思います

「法の下での平等」（英語: equality under the law）一人一人が自己決定に基づき自由に権利を行使し行動できるようにすることが世界的に認められています。（国によって差異がありますが）

このような「社会的自由」ですが当然課題もあります。

法（つまり学校では校則）の「制定の方法」が当然課題となります。また、法（校則）が民主的な方法で制定されたとしても、その法（校則）は万能なもので、法への服従は絶対的なもので、異議を唱えたり部分的社会があったりしてはいけないのかという課題もあります。さらに「社会的自由」のみで人間を律することができるのかという課題もあります。

学校には「校風」があります。日々の学校生活の中で醸成されてくる、それぞれの学校の特異な雰囲気や気風といったものです。その学校に入ると肌で感じることのできる雰囲気です。原宿外苑中学校に関わる全ての者が「社会的自由」について「当事者意識」をもち対話を続けることで、原宿外苑中学校らしい「校風」を創っていきたいと考えています。

なみき祭 展示発表の部
NAMIKI FES 2024 Exhibition



今回は、従来の各教科からの作品に加え、全校 OneTeam で協働して「越前和紙」を使用した球体オブジェを制作しました。全校生徒で「越前和紙」の紙漉きをして、3年生有志で制作した竹枠に漉いた越前和紙を重ねていくという地道な作業で完成しました。最後に3年生有志メンバーの発想で炎電球を設置しました。(越前和紙の故郷である福井県東京事務所、福井新聞から取材を受けました。)

こちらより制作過程の動画を視聴できます。(YouTube へのリンク)

<https://youtu.be/XGaLNSuWDMc>



今回の制作にあたって越前和紙については福井県、保護者：若原さんよりご協力をいただいております。また、竹枠の材料提供・制作監修および炎電球の設置には保護者：大林さんにご協力をいただきました。ありがとうございました。

渋谷区立中学校 生徒会交流会

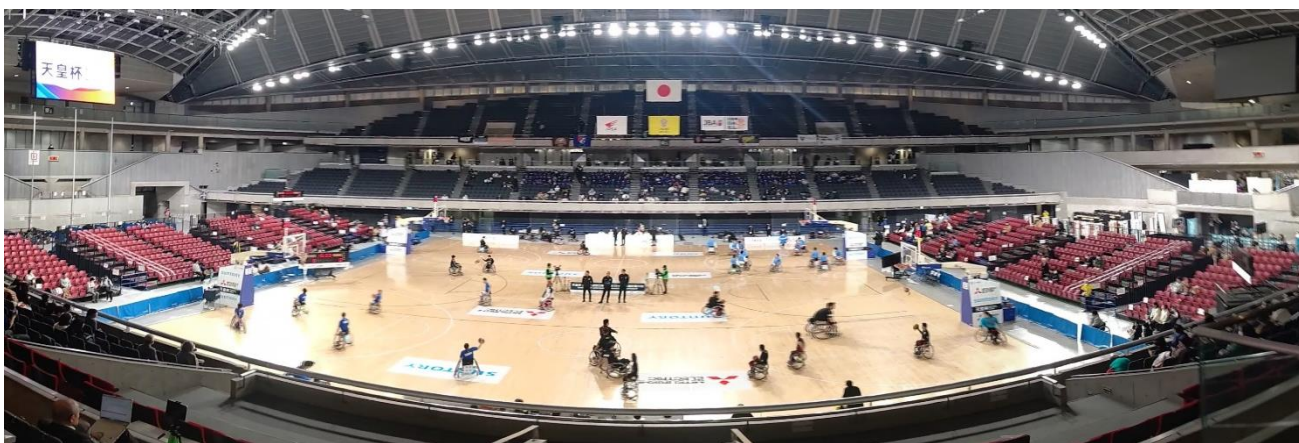
区内全8校の中学校生徒会本部役員が25日(土)の午後に渋谷区役所で交流会を行いました。前半は、各校生徒会活動の情報交換。後半は、学校の枠を超えて生徒会ハッカソンとして「未来の学校づくり」に向けての熟議がありました。本校メンバーは本会の運営に携わりました。



車いすバスケットボール

「天皇杯 第50回記念日本車いすバスケットボール選手権大会」観戦

31日(金) 午後に東京体育館で車いすバスケットボールクラブチームの日本一決定戦を全校で観戦しました!



表彰

令和6年度 健康づくりレシピコンテスト

アイデア賞 谷藤 緑 努力賞 岡部 光之眞

吹奏楽部

第58回東京都中学生アンサンブルコンテスト 管打七重奏 金賞・都大会出場

女子バレーボール部

令和6年度渋谷区中学校一年生大会 第三位 入賞

	日	月	火	水	木	金	土
今月の 予定							1
	2	3	4	5	6	7	8
2 月		スキー教室 (2) (始)		スキー教室 (2) (終)			土曜授業 CS 新入生保護者 説明会
	9	10	11	12	13	14	15
		校外学習(1)	建国記念の日	渋中研発表 TLD	学校保健委員会 安全指導		
	16	17	18	19	20	21	22
		TLD	避難訓練	職員会議・研修会			
	23	24	25	26	27	28	
	天皇誕生日	振替休日	期末考査	期末考査	期末考査		

	日	月	火	水	木	金	土
来月の 予定							1
	2	3	4	5	6	7	8
3 月			救急救命講習 (1)		ドローン体験授業 (1) 安全指導		土曜授業 学習発表
	9	10	11	12	13	14	15
		TLD	避難訓練	職員会議・研修会		予行演習	
	16	17	18	19	20	21	22
				卒業式	春分の日		
	23	24	25	26	27	28	29
			修了式 職員会議	春季休業日 (始)			
	30	31					